

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公開番号】特開2002-76788(P2002-76788A)

【公開日】平成14年3月15日(2002.3.15)

【出願番号】特願2001-213877(P2001-213877)

【国際特許分類】

H 03 F	1/32	(2006.01)
H 03 F	3/21	(2006.01)
H 03 F	3/68	(2006.01)

【F I】

H 03 F	1/32	
H 03 F	3/21	
H 03 F	3/68	Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月3日(2008.6.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1入力ノード、第2入力ノードおよび出力ノードを有する主増幅器と、

前記主増幅器の前記第1入力ノードと前記出力ノードとの間に結合されたフィードバック抵抗器と、

第1入力ノード、第2入力ノードおよび出力ノードを有する補正ループ増幅器であって、前記補正ループ増幅器の第1入力ノードが前記主増幅器の前記第1入力ノードに結合された前記補正ループ増幅器と、

前記補正ループ増幅器の前記出力ノードと前記主増幅器の前記第2入力ノードとの間に結合された第1抵抗器と、を備えた電力增幅回路。

【請求項2】 主増幅器と補正増幅器とを備え、前記主増幅器が第1入力ノード、第2入力ノードおよび出力ノードを有し、前記補正増幅器が第1入力ノード、第2入力ノードおよび出力ノードを有する、增幅回路内のひずみを補正するための方法であって、

前記主増幅器の出力ノードからの出力信号を第1抵抗器を介して前記主増幅器の第1入力ノードまでフィードバックする工程と、

前記出力信号を前記第1抵抗器を介して前記補正増幅器の第1入力ノードまでフィードバックする工程と、

前記補正増幅器の前記出力ノードに補正信号を発生する工程と、

第2抵抗器を介して前記主増幅器の第2入力ノードに前記補正信号を供給する工程とを備えた、增幅回路内のひずみを補正する方法。